

## 東京工芸大学工学研究科・博士後期課程（建築学専攻）募集案内

21世紀研究拠点・東京工芸大学COEプログラム「都市・建築物へのウインド・イフェクト」への参加を希望される博士後期課程学生（建築学専攻）を募集します。

### 21世紀研究拠点・東京工芸大学 COE プログラムの紹介

プログラム名称：

「都市・建築物へのウインド・イフェクト」

研究内容：

風によって都市や建築物に引き起こされる諸問題解決のための研究・教育を行う。  
以下のような研究テーマを掲げている。

- ①建築物等の強風災害低減のための設計風速評価法や合理的耐風設計法の開発
- ②自然通風エネルギーの利用促進のための通風開口部設計法の開発
- ③人体周りの空気環境問題から都市域における汚染ガス排出問題などの解決のための空気汚染防除手法の開発

また、本学風工学研究センターを中核として、APEC諸国への研究教育的貢献も積極的に進めていく計画である。

募集概要（詳細は、下記問い合わせ先に募集要項をご請求ください。）

- ・ 募集人員 若干名
- ・ 応募資格 修士の学位を取得した者または平成16年3月までに取得見込みの者
- ・ COE関連研究の博士課程学生への特典
  - ・ COE支援室の規定による授業料の全面的支援
  - ・ COE研究支援者としての雇用
- ・ 試験に係る手続日程

I 期	願書受付期間	平成15年9月16日（火）～9月20日（土）
	試験日	平成15年9月27日（土）
	合格発表	平成15年10月3日（金）
II 期	願書受付期間	平成16年2月9日（月）～2月14日（土）
	試験日	平成16年2月21日（土）
	合格発表	平成16年3月5日（木）
- ・ 選考方法 筆記試験（英語） および口述試験（注）社会人は口述試験のみ

問い合わせ先および願書提出先

学校法人 東京工芸大学 厚木キャンパス事務部 教務課 大学院係

〒243-0297 神奈川県厚木市飯山 1583

電話番号：046-242-9623（直通）

FAX：046-242-3000

URL：http://www.t-kougei.ac.jp

e-mail：kkyoumu@office.t-kougei.ac.jp

**東京工芸大学工学研究科建築学専攻が提案した拠点形成計画が平成 15 年度「21 世紀COEプログラム」に採択。**

**世界最高レベルの研究教育拠点づくりに向けて始動**

平成 15 年7月 17 日、文部科学省による平成 15 年度「21 世紀COEプログラム(\*1)」の選考結果が公表され、本学の建築学専攻が提案した拠点プログラム「都市・建築物へのウインド・イフェクト」が採択されました。これにより同プログラムには、国からの研究費が5年間にわたり重点配分され、世界最高レベルの研究教育拠点となるべく、活動が開始されることになりました。

本学が提案した拠点プログラムは「都市・建築物へのウインド・イフェクト」(拠点リーダー：田村幸雄教授)。住環境における強風や弱風による諸問題の解決に取り組む研究・教育プログラムであり、次の3点が大きなテーマとなります。

【1】都市や建築物に対する強風災害の低減

住宅から超高層建築物にいたる建築物の合理的耐風設計法など

【2】自然通風エネルギーの利用促進のための通風開口部設計法

省エネルギー手法として期待される通風設計法など

【3】都市や建築物内の空気汚染防除手法の確立

シックハウスや人体周りの空気環境から都市域における空気汚染問題など

これらの諸問題に関する研究は、「学術フロンティア推進拠点(\*2)」の指定を受けている本学「風工学研究センター」においてすでに推進されており、今回の採択も同センターにおけるこれまでの実績が高く評価されたものです。

「21 世紀 COE プログラム」に選ばれたことで、今後は国際的な共同研究を益々活発化させるとともに、アジア地域において風工学に特化した唯一の研究・教育拠点としての機能を充実。さらには、「APEC 諸国強風防災センター」を設置し、強風災害や空気汚染が深刻な地域への教育普及活動を推進するとともに、「風工学情報技術室」を開設し、風工学に関する種々の情報を収集・発信する世界最高レベルの拠点づくりに取り組んでまいります。

### \* 1 21 世紀 COE プログラム

日本の大学に世界最高水準の研究教育拠点を作るため、5年間にわたり国が重点的に財政を支援するプログラム(年間1～5億円の研究費を重点配分)。国際競争力のある大学づくりと創造的な人材育成を目的として、平成14年度と平成15年度の2ヶ年間にわたって拠点が選考されました。大学院(博士課程)レベルの専攻等を対象としており、5つの分野別に大学からの申請に基づいて、日本学術振興会を中心とした専門家や有識者で構成する「21 世紀 COE プログラム委員会」が審査します。

評価項目は①優れた成果を上げ、発展性があるか、②学長を中心とした指導力、実行力があるか、③独創的、画期的な成果が期待できるか、など。「機械、土木、建築、その他工学」の広い分野で、78大学/106件の申請に対し、僅か18大学/23件の採択でした。「COE」は“Center Of Excellence”の頭文字を取った名称です。

### \* 2 学術フロンティア推進拠点

私立大学を対象に、優れた研究実績を持ち、将来においても研究の成果が期待される研究組織を、文部科学省が「学術フロンティア推進拠点」に指定し、内外の研究機関との共同研究を推進するために必要な施設・装置・設備の整備等に対する補助を行ないます。

本学には「風工学研究センター」のほか「ナノ科学研究センター」の2施設が指定を受け、専門分野における最先端の研究を推進しています。